

卒業生との絆ニュースNo. 54 全日本学生フォーミュラ大会

卒業生の皆様へ

卒業生の皆様、全日本学生フォーミュラ大会というのがあるのをご存知ですか。

この大会は、我が国の自動車産業の発展に寄与するための、学生が自ら構想・設計・製作したフォーミュラスタイルの小型レーシングカーによる競技会であり、学生の「ものづくり育成の場」として2003年より開催されています。

我が千葉大学でも千葉大学自然科学研究科材料加工学教育研究室的メンバーを中心に2004年8月に千葉大学フォーミュラプロジェクトを発足し、大学のカリキュラムの中では体験することのできない企画から販売までのものづくりの本質を経験することと、千葉大学としてのオリジナリティを発信することを目的にこの大会に出場しています。

メンバー数は現在大学1年生から大学院生まで約20名で構成され、今年もこの大会に参加しました。

今年で5年連続の出場となり、昨年の第6回大会では参加大学62校中総合成績9位と大躍進し、今年は更なる飛躍を目指しましたが、予期せぬトラブルが立て続けに生じ残念ながら参加大学66校中総合23位という結果で幕を閉じました。

このプロジェクトを一人でも多くの卒業生の皆様に知っていただきたいとのことで、このプロジェクトの鈴木亮君（電子機械工学科3年）から卒業生の皆様へのコメントと2009年度活動報告が送られてきましたので、紹介させていただきます。

<鈴木君のコメント>

私たち千葉大学フォーミュラプロジェクトは(社)自動車技術会の主催する全日本学生フォーミュラ大会に参加することを目的とし活動しています。

この大会では学生自らがチームの運営、車両の企画・設計を行いひとつのフォーミュラカーを作り、その性能、商品性等を競います。

大学の講義で学んだ理論を基礎にし、必要であれば自ら知識を増やし製品を完成させます。

私たちはこの活動を通して教室の中だけでは学ぶことのできない実際のものづくりやチームの運営を学んでいます。

在校生の活動に応援宜しくお願い致します。

詳細につきましては、こちらをご覧ください。

○全日本学生フォーミュラ大会HP
<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>

○大会報告書
http://www.chiba-formula.com/2009_katudouhoukoku_HP.pdf